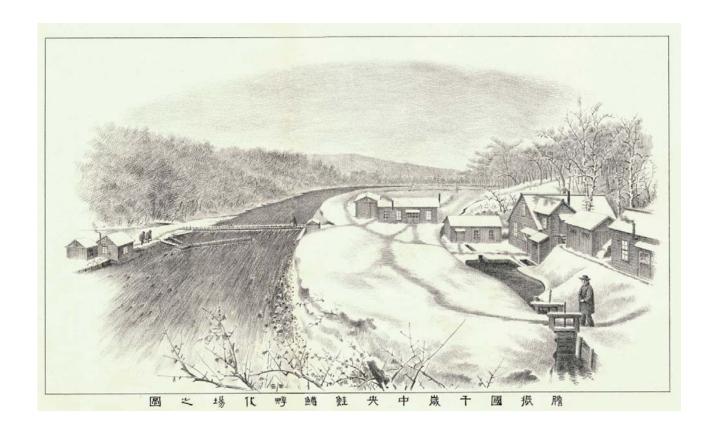
FRA Salmonid Research Report

SALMON 情報

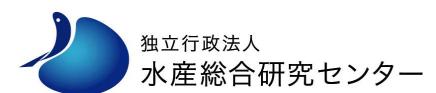
第8号

2014年3月

- サケ稚魚の質を評価する試み
- 北太平洋・ベーリング海でのさけ・ます共同調査
- 健苗放流のすすめ
- 食酢塩水処理がサケ稚魚の嗅覚に与える影響
- サケ科魚類のプロファイル-12 サツキマス・アマゴ ほか



編集 北海道区水産研究所



目 次

TITAL		
研究	hv 💬	//李力/5
<i>1111 7</i> 7	IJX. 🖜	1百至10

サケ稚魚の質を評価する試み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 伴 真値	夋 3
北太平洋・ベーリング海でのさけ・ます共同調査・・・・・・・・福若雅遠	章 8
<i>技術情報</i>	
健苗放流のすすめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 高橋史久・安達宏素	▶ 13
食酢塩水処理がサケ稚魚の嗅覚に与える影響・・・・・・・・・・・・・・ 高橋 🍴	吾 18
アラスカ州における最先端システムを活用した耳石温度標識調査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・飯田真也・岡本康幸	≱ 22
<i>会議報告</i>	
さけます関係研究開発等推進会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	長 27
NPAFC 科学調査統計小委員会 (CSRS) 会議 ············· 浦和茂原	き 30
平成 25 年度さけます資源部第1回連絡会議ワークショップ 「さけます資源の現状:想定される減少要因と今後の対応」・・・・・ 斎藤寿彦・ほか	ov 32
さけます情報	
サケ科魚類のプロファイル-12 サツキマス・アマゴ・・・・・・・・ 坪井潤-	- 38
北太平洋と日本におけるさけます類の資源と増殖・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ل 42

mini column

今号の表紙絵は、真冬の光景ながら穏やかで柔らかなタッチが印象的ですね. 絵本の一頁のようにも見えますが、実は、明治27年に発行された「北海道鮭鱒人工孵化事業報告」に綴られた絵で、開設間もない頃の現千歳さけます事業所の様子が描かれています. この事業報告によると、当時の千歳川ではサケの捕獲採卵は11月から翌年2月に行われていたようです. もしかすると川の左手を行く二人はまさにその作業中なのかもしれません. 現在では捕獲採卵は秋を盛期に行われていますが、真冬の千歳川をそ上するサケは今年もその姿を見せてくれています.



千歳さけます事業所構内にて(2014年 1月15日) 撮影:宮内康行